

始良市衛生協会だより

各種環境改善活動団体が企画提案した事業に助成。

協会では、新規事業として各種環境改善活動団体の事業への助成を行っています。これは、日頃から生活環境の改善や環境美化に取り組む団体等が新たに企画提案する事業活動を募り、その事業に必要な経費の一部を助成するもので、始良市衛生協会各種環境改善活動団体事業補助金交付要綱の規定に基づいて行っています。

2団体が新事業を展開

今年度は2つの団体から事業が提案され、食品ロスの削減やEM普及のための事業が展開されました。

食品ロス削減 (助成金：299,700円)

家庭でできることを実践し、住みよい地域社会の実現をめざす始良市生活学校連絡会は、「食べられるものが捨てられ、ごみになっている」という現実を見過ごさず、「もったいない、捨てずに残さず使い切ろう」という運動を進めるために新たな事業を展開しました。“くすみん”を使ったステッカーを作成し、出前講座やイベントなどの啓発活動で食品ロス削減の意識付けや呼びかけを行っています。



食品ロス削減のステッカー
出前講座などで配布される

EM普及・活用事業 (助成金：90,000円)

EMを活用した環境対策を行っている蒲生生活学校は、EM団子やEM活性液を河川に投入し、水質浄化を図っています。今回の事業では、EM投入前後の水質検査を行い比較するもので、2月にEMを投入した後、同じ流域で水質検査を行い、EMの効果を検証するものです。

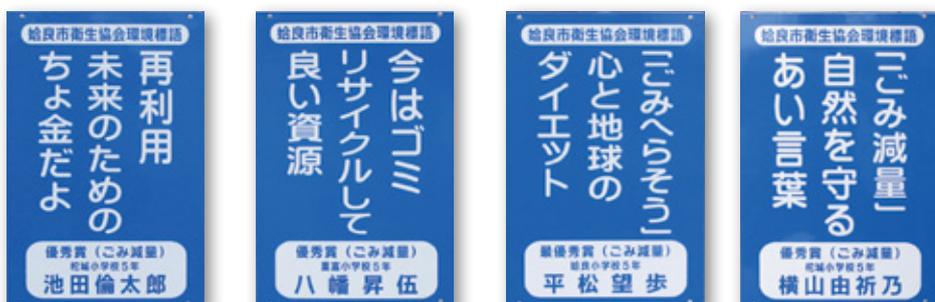


EM団子の投入。
水質浄化が期待される。

環境標語コンクールの作品を使って 啓発用の“看板”と“のぼり旗”を作成し、設置しました。

昨年を実施しました環境標語コンクールでは、市内小学校の5年生を対象に環境をテーマとした標語を募集し、394作品の応募がありました。

最優秀賞などの作品を使用して、環境保全やごみ減量についての啓発用の看板とのぼり旗を作成し、市内に設置しました。



ごみ減量を訴える4つの作品がそれぞれ掲載された看板。市内の資源物集荷所に設置しました



マイバッグ運動を訴える原園真子さんの作品が掲載されたのぼり旗。市内のスーパーや量販店に設置しました。

監視カメラで不法投棄防止対策を強化。情報提供にご協力を



監視カメラ

不法投棄は、法律で禁止されている犯罪行為です。また、地域の景観を損なうだけでなく、自然環境や生活環境に大きな影響を与え、見過ごしてしまうと、更なる投棄を誘発します。協会では、不法投棄が多発する場所に監視カメラを設置し、不法投棄防止に努めています。現在、市内7か所に設置しており、不法投棄の抑止に効果を発揮しています。今後も増設や配置換えを継続し、不法投棄の根絶を目指していますので、不法投棄箇所の情報提供や設置へのご理解、ご協力をお願いします。



監視カメラ作動中の表示看板

協会理事19名が参加。衣類リサイクルの現場を学ぶ

1月27日、協会の理事が、衣類リサイクルに関わりのある施設を視察し、研修を行いました。

まず、鹿児島中央資源化センターでは、収集された衣類の中間処理の様子を確認しました。

同センターは、市内4か所の資源物集荷所で回収した衣類やタオル類が集められる施設で、月に約2トンの衣類の中間処理が行われています。

中間処理では、衣類としてリユースできるものと、リユースできないシャツやカーテン、汚れのひどいものなどが、選別されていました。リユースできないものも、固形燃料の原料として再利用されます。



集められた衣類に異物が混入していないかチェック

次に、株式会社K&Kの保管施設では、県内の各市町村や民間団体から排出された衣類が梱包され、大型コンテナに積み込みされる様子を確認しました。

集められた衣類は、汚れや水分を含んでいないか厳重にチェックされ、約400kgの塊にボール化されます。コンテナに積み込まれた衣類は大型貨物船で海外へ輸送されますが、開封されるまでに長い時間を要するため、少しでも汚れていたり、濡れていた場合、ボール全体にカビが発生し、リユースできない状態になるとのことでした。



整然と並べられたボール。ボールの重さは約400kg

研修を終えた理事から「可燃ごみの減量にもなり、市の財源にもなっているの、素晴らしい」「回収率をさらに向上させるため、集荷所を拡充するべき」などの意見が出されました。

衣類の排出量を増やし、ごみ減量とリサイクル率向上のため、衣類リサイクルを協会でも推進していきます。

問合せ先 衛生協会事務局

- ◆市役所本庁 生活環境課 生活環境係 Tel66-3111(内線144)
- ◆加治木市民生活課 生活環境係 Tel62-2111(内線124)
- ◆蒲生市民生活課 生活環境係 Tel52-1211(内線256)